

JTB バドミントンS/JリーグⅡ2018 参戦！！

宇部興産バドミントン部が出場しました「S/J LEAGUE Ⅱ」の結果を報告いたします。

これまで日本リーグ2部リーグでしたが今回よりS/JリーグⅡと名称変更されました。当部としては1年の総決算として臨む大会で、結果は8チーム中『第4位』でした。目標はあくまでも1部昇格ですが、S/JⅡでは4年ぶりにAクラス入りを果たし昨年度の7位から大きく躍進しました。大会の様子は以下の通りです。

【大会1日目】

初日は2試合あり、いずれも昨年の上位2チームとの対戦です。

1部復帰を目指す丸杉に対して切り込みの第1複は河村・青見。終始競りながらも2-0で敗退。単は今次内定選手登録の桐田。長身の相手選手を攻略して2-0で勝利。続く第2複に望みを託します。第2複は現在中国地区チャンピオンの松尾・古城。接戦ではありましたが敗退し初戦は黒星スタートとなりました。

第2試合はセーレン戦。単は桐田で、複は1試合目と組み替えて、第1複に河村・古城、第2複に松尾・青見。第1複を落とし、単はファイナルゲームで桐田がとり、第2複は1ゲーム・2ゲームいずれも20-22ともう一步のところでの惜敗でした。1日目を終えて2敗は当部を含めて2チームです。

【大会2日目】

1試合目はトヨタ自動車九州。手の内を知り尽くした相手で、またトヨタ自動車九州も2敗中でまず白星を上げたい、そして負けると入れ替え戦もちらつく悪い流れになる重要な対戦です。第1複は松尾・古城、立ち上がりもよく第1複の責任を十分に発揮し、勝利のバトン単につながります。単は桐田が粘る相手にファイナルゲームまでもつれ込みますが徐々に自身のペースに持ち込みタフさを発揮し2-1で勝利。チームの勝利は決まっていますがリーグ戦では勝率が結果に影響するため、相手も意地を見せませんが2-1で河村・青見が勝利。1つも落とさずに白星を勝ち取り、ベンチも観客席も大いに盛り上がりました。

続く、2試合目は東海興業。初戦から3連勝と今大会勢いと安定力が増しているチームです。

単で相手のエースを桐田が封じるも残念ながら複の2つを落としました。

3試合目は今次Ⅱに昇格した旭工芸で新規参戦の勢いをそのままに向かってきますが、第1複で松尾・古城がファイナルゲームで勝利し、単で桐田がとりチームは勝利。第2複は今大会初めての出番となる古川・藤井の登場にベンチは高揚しましたが善戦むなしく1-2で敗退。2日目を終えて2勝3敗が4チームとなりその上位・下位も最終日の結果次第ではどうなるか予測がつかない大混戦の状態になりました。

【大会3日目】

いよいよ最終日です。前日のミーティングでチーム内の反省点やまた最終日に向かう意思確認を部長・監督のもとに行い、体力的には連日の熱戦で満身創痍にもかかわらず見事な立ち上がりで3日目の試合が開始されました。

1試合目は2勝3敗同士のAC長野パルセイロBCに対して第1複は落とすも、単の桐田が粘ってファイナルゲームをものにしましたが第2複を落としました。

最終戦の大同特殊鋼は、最後の力をふりしぼり第1複で松尾・古城が先取し、単の桐田も食い下がる相手を振り切りファイナルゲームをものに、第2複も青見・米元がファイナルゲームまでもつれるも勝利し、最後は今大会2つ目の3勝で全員で勝利をつかみ全試合を終えました。

今回は茨城県での開催でしたが、遠路山口県からと合わせて関東の会社関係の皆様にご会場まで足を運んでいただきご声援とお志を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。またネットを通じて日々戦績を見守っていただきお声かけいただきましたこと合わせて御礼申し上げます。

この一年、選手一人一人が特別な思いで取り組んできたことが結実し、ダブルスにおいては粘り強いプレーが出来、シングルスにおいては内定登録選手が実力を発揮し、又、例年以上にベンチのメンバーを含めチーム全体がまとまることができたことが、今回の躍進の原動力となりました。

今回のリーグで、1部に上がるための反省点と施策が具体的に見え、その夢も手の届くものである手ごたえを皆が感じています。

今後は、更に上位を目指し努力してまいりますので、引き続き皆様の暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【大会結果】 第4位 (※結果詳細はバドミントンS/Jリーグ公式HPに掲載されています)

優勝	東海興業	5位	AC長野パルセイロBC
準優勝	丸杉	6位	旭工芸
3位	大同特殊鋼	7位	セーレン
4位	宇部興産	8位	トヨタ自動車九州

〈新人賞〉 宇部興産 桐田和樹 (内定選手) 単 全勝

大会会場・会期 石岡運動公園体育館(茨城県石岡市)
2018年11月16日(金)～11月18日(日)

【内定選手紹介】

今回、単で全勝を挙げた頼もしい内定選手の桐田和樹君です。
地元山口県立柳井商工高校を卒業後、法政大学へ進み現在その4年生で、来春に宇部興産に入社し新メンバーに加わります。大学では山口県を離れましたがふるさと登録で高校卒業後も国体では山口県選手として出場しています。単複ともにオールマイティーにこなせる逸材で社会人になる今後にもさらに期待がかかります。



宇部興産バドミントン部後援会会長 石川 好夫

本紙に関するお問い合わせは [e-mail : 25742u@ube-hp.or.jp](mailto:25742u@ube-hp.or.jp)

HP : <https://ube-badteam.org/>

〒755-0024 山口県 宇部市 野原 1-2-38
宇部興産バドミントン部後援会事務局 吉川 直樹